

各県だより

このコーナーでは、各都府県方面組合から寄せられた、全国の組合、ホール等による各種の社会貢献・寄付活動を毎月紹介しています。

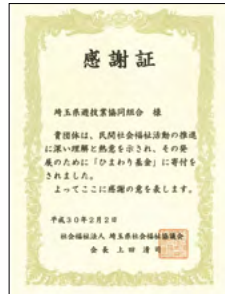
各都府県方面組合による社会貢献活動

顕彰／表彰／感謝状授与

埼玉

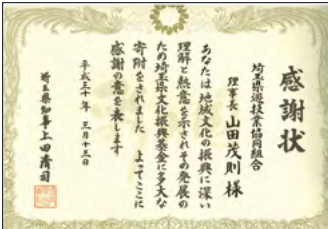
県社会福祉協議会から感謝証授与

埼玉県遊技業協同組合(山田茂則理事長)は、2018年2月2日(金)、民間社会福祉活動の推進と発展のために、埼玉県内の社会福祉活動を支援する「ひまわり基金」に寄付を行ったことに対し、埼玉県社会福祉協議会から感謝証が授与された。



県知事から感謝状授与

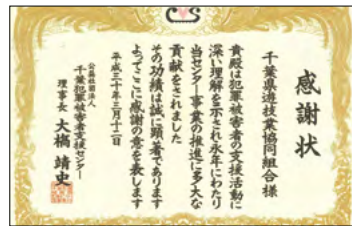
同県遊協は、2018年3月13日(火)、地域文化振興と発展のため埼玉県文化振興基金に寄付を行ったことに対し、上田清司埼玉県知事から感謝状が授与された。



千葉

県被害者支援センターから感謝状授与

千葉県遊技業協同組合(田中幸也理事長)は、千葉犯罪被害者支援センターに対する長年の支援活動が評価され、2018年3月12日(月)付で、同センターから感謝状が授与された。

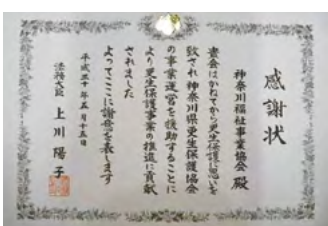


神奈川

法務大臣から感謝状授与

神奈川県遊技場協同組合(伊坂重憲理事長)と神奈川県福祉事業協会(伊坂重憲会長)は、県内の更生保護活動充実のため、神奈川県更生保護協会に対する各種活動の支援を継続しており、「サポートセンター」新設に伴う備品等の整備及び「社会を明るくする運動」作文集作成の支援に対し、

2018年5月15日(火)、上



川陽子法務大臣から感謝状が授与された。

広島

広島市協同暴金委員会から感謝状授与

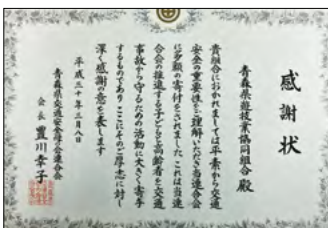
広島県遊技業協同組合(延川章喜理事長)は、同県遊協の「国民たすけあい共同募金運動」への寄付に対し、2018年1月23日付で、広島市共同募金委員会から感謝状が授与された。



青森

寄付／寄贈 県「交通安全母の会連合会」に寄付

青森県遊技業協同組合(大西康弘理事長・当時)は、2018年3月8日(木)、青森県交通安全母の



会連合会に寄付を行った。寄付に対し、同連合会から感謝状が授与された。

岩手

『いわてパチンコ・パチスロカーニバル』益金を寄付

岩手県遊技業協同組合(秋山照明理事長・当時)は、2018年3月7日(水)、「第15回いわてパチンコ・パチスロカーニバル」の益金を、岩手県被害者支援センター、岩手県暴力団追放推進センター、岩手県社会福祉協議会に寄付した。

寄付に対し、受贈各団体代表者から謝辞が述べられるとともに、岩手県暴力団追放推進センターから感謝状が授与された。

第15回いわてパチンコ・パチスロカーニバルは2017年6月16日(金)～18(日)の3日間開催され、県下122ホールが参加し、県内有名温泉宿泊や岩手の食産品(前沢牛セツト等)を中心とした賞品を数多く取りそろえ、好評を博した。



神奈川

県内6市1町に「第26回大相撲
藤沢場所」招待券を寄贈

神奈川県遊技場協同組合(伊坂重憲理事長)と神奈川福祉事業協会(伊坂重憲会長)は、2018年2月20日(火)、藤沢市、茅ヶ崎市、綾瀬市、海老名市、大和市、座間市、寒川町の県内6自治体に第26回大相撲藤沢場所の招待券200枚を寄贈した。

併せて、同県遊技傘下の藤沢遊技場組合、大和綾瀬遊技場組合、座間海老名遊技場組合からも64枚の招待券を寄贈した。

寄贈した

招待券は、各自治体所在の障がい者施設、高齢者施設及び児童福祉施設等の入所者を招待する目的で配分される。

藤沢場所

は2018

年4月14

日、藤沢市



秋葉台文化体育館で開催された。

愛媛

県交通安全協会に「道路横断旗」を寄贈

愛媛県遊技業協同組合(川井義廣理事長)は、2018年4月4日(水)、道路横断中の交通事故防止に寄与するため、愛媛県交通安全協会に道路横断旗1000本を寄贈した。



鹿児島

不登校・引きこもり支援活動団体に寄付

鹿児島県遊技業協同組合(山室克己理事長)は、2018年3月20日(火)に開催

された同県遊協理事会において、県内で不登校や引きこもり状態になった若者の支援(カウンセ



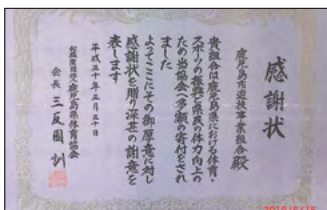
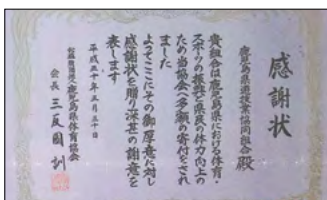
リング、学習指導、社会参加支援等)を行う特定非営利活動法人「かこしま不登校ひきこもり支援ひまわり」を支援することを同県遊協理事会で決議し、団体代表者に支援金の目録を手渡した。

また、同日、かごしま被害者犯罪被害者支援センターに寄付を行った。

県体育協会に寄付

同県遊協及び同県遊協鹿児島支部(正和仁支部長)は、2018年3月30日(金)、鹿児島県体育協会に対し寄付を行った。

2020年に鹿児島国体が開催されることを受け、県内の国体競技参加選手の競技レベル向上を支援するための寄付で、寄付に対し同協会から感謝状が授与された。



イベント協賛/参加

岩手

青年部会が児童福祉施設球技大会を支援

岩手県遊技業協同組合青年部会(春山直樹部会長)は、2018年6月24日(日)に大船渡市で開催された「第33回大船渡市長杯児童福祉施設球技大会」に対し、大会に参加した児童・生徒、保護者等にジュース等の清涼飲料水、お菓子の詰合せを提供するとともに、ボランティアとして大会運営を支援した。

大会には県内の8児童福祉施設の児童・生徒等約500人が参加し、野球、ソフトボール、卓球の3種目で熱戦が繰り広げられた。



埼玉

バレーボール大会に協賛

埼玉県遊技業防犯協力会(山田茂則会長)は、2018年2月17日(土)に草加市で開催された「第2回決勝選抜神白杯バレーボール大会」(主催:家庭婦人神白杯バレーボール交流会)に協賛した。

当日は、各地区大会を勝ち上がった埼玉県・東京都・群馬県から24チームが参加し、熱戦を繰り広げた。



奈良

県高齢者スポーツ文化交流大会に協賛

奈良県遊技業協同組合(相羽宗一郎理事長)は、2018年5月12日(土)〜13日(日)に県内8市町で開催された奈良県高齢者スポーツ文化交流大会「ならシニア元氣フェスタ」に協賛し、参加者に配布する手提げ紙袋を寄贈した。

大会は還暦野球から健康マージヤ



ンといつた文化種目まで幅広く21種目、約2800人の高齢者が参加した。



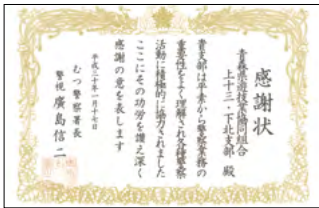
支部組合/組合員ホールによる社会貢献活動

顕彰/表彰/感謝状授与

青森

支部組合に警察活動協力者感謝状授与

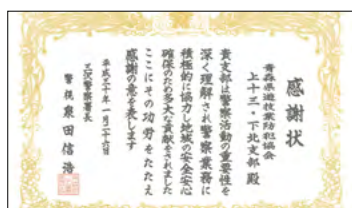
青森県遊技業協同組合上十三・下北支部(朴鉄勇支部長)は、2018年1月17日(水)に開催された「平成29年むつ警察署警察協力功労者表彰式」において、防犯カメラ寄贈等の防犯支援活動が評価され、むつ警察署長から感謝状が授与された。



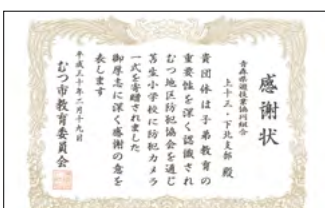
同支部は、2018年1月24日(水)に開催された「平成29年野辺地警察署警察協力功労者感謝状贈呈式」において、防犯カメラ・ドライブレコーダー等の寄贈が評価され、野辺地警察署長から感謝状が授与された。



同支部は、2018年1月26日(金)に開催された「平成29年三沢警察署警察協力功労者感謝状贈呈式」において、防犯カメラ寄贈等の活動が評価され、三沢警察署長から感謝状が授与された。

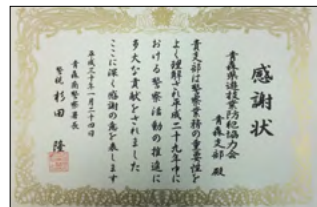


同支部は、2018年2月19日(月)、むつ市立苦生小学校への防犯カメラ寄贈が評価され、むつ市教育委員会から感謝

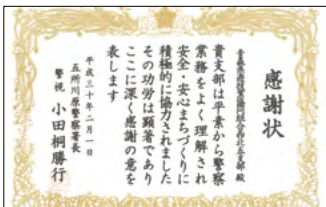


状が授与された。

同県遊協青森支部(秋元採圭支部長)は、2018年1月24日(水)に開催された「平成29年青森南警察署警察協力功労者感謝状贈呈式」において、特殊詐欺被害防止や交通安全等の協力支援活動が評価され、青森南警察署長から感謝状が授与された。



同県遊協西北五支部(林成縞支部長)は、2018年2月1日(木)に開催された「平成29年五所川原警察署警察協力功労者感謝状贈呈式」において、防犯カメラ設置の支援金寄贈等の防犯対策協力活動が評価され、五所川原警察署長から感謝状が授与された。



埼玉

蓮田市長から感謝状授与

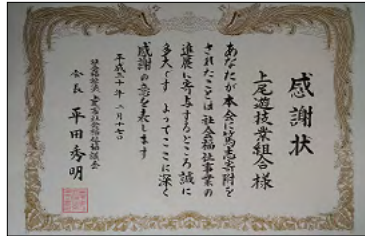
埼玉県遊技業協同組合傘下の岩

槻蓮田地区遊技業防犯協力会(趙頭殊会長)は、2018年1月24日(水)、蓮田市と公共作業所に家具、また公立保育園に遊具を寄贈したことに對し、中野和信蓮田市長から感謝状が授与された。



市社会福祉協議会から感謝状授与

同県遊協傘下の上尾遊技業組合(請地昌一組合長)は、2018年2月17日(土)、上尾市社会福祉協議会に多大な寄付をしたことが評価され、同協議会会長から感謝状が授与された。



イベントの開催

青森

組合員ホールが献血活動を実施

青森県遊技業協同組合組合員

ホールのマルハン弘前店及びマルハン弘前石渡店(ともに弘前市)は、2018年1月20日(土)、ホール駐車場にブースを設け、従業員による献血活動を実施した。献血活動には、遊技客を含め40名が協力した。



千葉

少年野球教室を開催

千葉県遊技業協同組合傘下の館山遊技場組合(川合弘竜組合長)と鴨川遊技場組合(金成基組合長)は、2018年4月15日(日)、千葉県ヤクルト販売の協賛を得て、南房総市で少年野球大会を開催した。

講師は

元東京ヤクルトスワローズの青柳進、五十嵐貴章、中尾敏浩の3氏が務め、金田正一氏も激



励に訪れた。館山、南房総、鋸南及び鴨川地区の少年野球連盟傘下チームの146名が参加し、走塁、打撃、守備等の基本や実技指導を受けた。

寄付/寄贈

青森

地区防犯協会にドライブレコーダーを寄贈

青森県遊技業協同組合上十三・下北支部(朴鉄勇支部長)は、2018年1月15日(月)、野辺地区防犯協会及び野辺地警察署に協力し、野辺地町内所在のタクシース会社3社に、運行するタクシー(6台)に取り付けるドライブレコーダー(取付費用を含む)を寄贈した。

地域防犯活動の一環として、学校周辺や児童の通学路等、常時町内を走行する機会が多い野辺地町内のタクシーにドライブレコーダーを取り付けたもので、犯罪発生の際は映像を警察署に提供する。



防犯啓発グッズを寄贈

同支部は、2018年1月25日(木)、地域の青少年非行防止等に活用するための「万引き防止のぼり旗」、「情報モラル向上クリアファイル」を作成し、三沢地区少年非行防止JUMPチームに寄贈した。



同県遊協八戸支部(若林浩司支部長)は、2018年2月2日(金)に開催された八戸地区少年ポランティア連絡研修会の席上、「あいさつ運動実施中のリトルJUMPチーム活動用のぼり旗」「万引き防止のぼり旗」「万引き防止標語・ポスター等印刷入りポケットティッシュ」を、八戸地区万引き等防止協力会及び八戸地区少年ボランティア連絡会に寄贈した。

地区防犯協会に防犯カメラを寄贈

同県遊協西北五支部(林成鎬支

部長）は、2018年2月2日（金）、五所川原地区防犯協会に対し、市内歓楽街に設置する防犯カメラの設置費用を寄付した。



埼玉

社会福祉施設等にクリスマスプレゼント

埼玉県遊技業協同組合傘下の岩槻蓮田地区遊技業防犯協力会（趙顕珠会長）は、2017年12月21日（木）、施設入所者へのクリスマスプレゼントとして、組合員各ホールから持ち寄ったぬいぐるみ、おもちゃ、チョコレート、食品、生活用品等を蓮田市障がい者施設、県立養護施設に寄贈した。加えて、蓮田市福祉課を通じて障が



い者施設2箇所にもプレゼントし、入所者や保護者から感謝のことが寄せられた。

自治体と社会福祉協議会に寄付

同県遊協傘下の草加八潮地区遊技業防犯協力会（西川正昭会長）は、2018年2月5日（月）、市政の振興や社会福祉に役立てていただく目的で、草加市及び草加市社会福祉協議会、八潮市及び八潮市社会福祉協議会に寄付を行った。寄付に対し、受贈各自治体市長及び協議会会長から謝辞が述べられた。

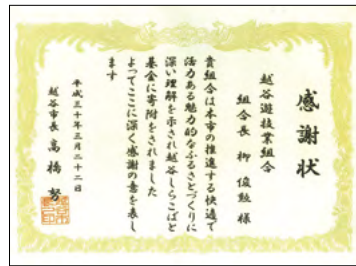


市及び市社会福祉協議会に寄付

同県遊協傘下の越谷遊技業組合（柳俊勲組合長）は、2018

年3月22日（木）、越谷市の「越谷しらこぼと基金」及び越谷市社会福祉協議会の「愛の詩基金」に寄付を行った。

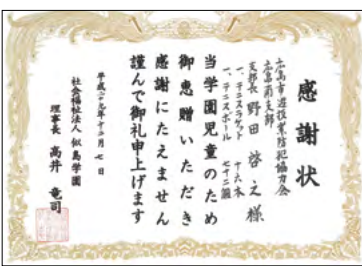
寄付に対し、越谷市長及び越谷市社会福祉協議会会長から、それぞれ感謝状が授与された。



広島

児童養護施設にクリスマスプレゼント

広島県遊技業協同組合傘下の広島市遊技業防犯協力会（野田啓之支部長）は、2017年12月、広島市南区所在の児童養護



防犯/防災活動

青森

組合員ホールマスケットが児童向け交通安全教室に参加

青森県遊技業協同組合組合員ホールのP・C・LUB（弘前市）は、2018年2月17日（土）に、小学校入学を控える弘前市及び近隣町村の子供達を対象にした「第46回新一年生おめでとう弘前大会」（主催：陸奥新報社）において、弘前市等のマスケットと一緒に自店マスケット「ピーちゃん」を参加させ、子ども達と一緒に横断歩道の正しい



通行方法を実演した。当日は、保護者を含む約1300人が参加した。なお、「ピーちゃん」は、例年、春秋の交通安全運動期間中、通学路交差点において、監視活動を実施し、登校時における挨拶の励行と交通事故防止に努めているほか、ホールで実施の清掃活動、自治体等のマスコットキャラクターとともに「弘前城雪灯籠まつり」、養護学校のクリスマス会、近隣町村で開催の催し物等に参加している。

埼玉

組合員ホールと自治体が「災害時における避難場所等提供の協定」を締結

埼玉県遊技業協同組合傘下ホールのオータ川島店(川島町)は、2018年1月11日(木)、埼玉県川島町と「災害時における一時的な避難場所等の提供に関する協定」を締結した。

協定の内容は、風水害の災害が発生、または発生するおそれがある場合に備え、町から一時的な避難場所等の提供について要請があったときは、同店が可能な範囲内で、無償で立体駐車場、地域住民に対する休憩所、トイレ、飲料水等を提供することとなり、飯島和夫

川島町長は、協定締結に際し、「いざという時には、町民の命を守る手段として心強くありがたい。」とコメントした。

イベント協賛／参加

広島

自治体主催の防犯イベントに協賛

広島県遊技業協同組合傘下の広島市遊協広島南支部(野田啓之支部長)は、2017年12月9日



(土)に開催された広島市南区主催の「第7回南区安全・安心なまちづくりフェスティバル」に協賛し、運営資金を寄付した。

当日は、約50団体が出展し、約5000人の来場者が警察犬の実演、白バイの乗車体験、防犯クイズなど多彩なイベントを楽しんだ。



熊本県遊技業協同組合岩下博明理事長
平成30年春の叙勲で「旭日小綬章」を受章

平成30年春の叙勲において、熊本県遊技業協同組合岩下博明理事長が、人吉商工会議所会頭として地域商工業の発展に寄与したこと、幅広い社会貢献活動を展開していることが高く評価され、「旭日小綬章」を受章した。

岩下理事長は、1952年兄の岩下高矢氏と人吉市で「岩下兄弟株式会社」を創業し、現在、熊本県、宮崎県でパチンコホールを25店舗経営している。同社においては、地域への社会貢献活動、平成28年熊本地震における積極的な被災地支援活動のみならず、2011年と2016年にはカンボジアに小学校の校舎を建設するなど、国境を越えた社会貢献活動を展開している。

組合活動においても、2002年に熊本県遊協理事長に就任後、全日遊連理事、九州地区遊技業組合連合会会長として、現在も遊技業界発展に向けご尽力をいただいている。

2018年8月5日(日)、熊本市で、熊本県商工会議所田川憲生会頭、全日遊連松尾道彦副理事長(長崎県遊協理事長)等10名を発起人とした受章祝賀会が開催され、全日遊連阿部恭久理事長をはじめ582人が出席し、岩下理事長の叙勲を盛大に祝った。



熊本県遊協岩下理事長(左)と全日遊連阿部理事長(8月5日、受章祝賀会にて)



岩下理事長が受章した旭日小綬章